



# ひだまり便り

第33号〈平成22年6月号〉  
特定非営利活動法人  
ひだまり  
理事長 小関 茂

特定非営利活動法人ひだまり事務所…〒263-0005 千葉市稲毛区長沼町32番地

TEL 043-258-8604 FAX 043-310-5061

E-mail…[hidamari@almond.ocn.ne.jp](mailto:hidamari@almond.ocn.ne.jp) ホームページ… <http://www.hidamari.or.jp>

## 理事長より

5月の通常総会を終えて、ひだまりは一年間の活動を振り返り、民主党政権下で検討を開始した障がい者総合福祉法の内容に期待して良いのかどうか、戸惑いを感じつつこれまでと同様に地道に活動を開始しました。

21年度のメープルリーフは期中に職員の変動がありましたが従来どおりのサービスを提供し、ご利用者数も20年度とほぼ同程度で、支援事業収入もほぼ予算通りの実績を上げることができました。収支決算報告と活動報告および22年度計画は、ひだまり事務所及び父の樹会関連各施設事務所に掲示しておりますのでいつでもご覧下さい。



### ■ 平成22年度のひだまりの取組み ■

国の財政が極めて厳しい中で福祉事業も当然のごとく困難な運営を迫られる基調に変わりはありません。そのような中で少しでも安定した経営を続けるため、工夫を凝らしてメープルリーフのサービス提供の質と量を確保しご利用者の期待に応えること、障害児者の将来を守る父の樹会の運営を確実に支えていくことがひだまりの務めであると認識しています。

#### ① 障害福祉サービス等の事業「メープルリーフ」

重度の方の支援を行う行動援護を主体に、障害者の社会参加に欠かせない移動支援を今一つの柱として事業を実行していきます。加えて自立支援法では使えない移送サービスやタイムケアも必要なサービスとして継続します。

#### ② 障害児者の将来を守る父の樹会事務局機能

父の樹会からの事業受託による事務局業務及び各グループ活動の運営支援をさらに充実させ適切に実行していきます。

#### ③ 成年後見制度への取組み

4回にわたるセミナー開催や広報活動で、障害児者の将来を守る父の樹会会員の皆さんの制度に対する認識も深まってまいりました。今年度も父の樹会生活支援グループと連携し、財産管理に関する現実的な内容のセミナーを企画しております。

法人後見については従来からのPACガーディアンズとの連携に加えて、今年の4月から新体制で発足した千葉市成年後見支援センター、及び法人後見を主事業とする「NPO 法人成年後見なのはな」との連携を図ることとします。

### ■ 理事の任期終了による改選 ■

2年の任期を終える全理事の改選が行われ、総会出席者全員の賛同により下記の理事及び監事が選任されました。

(理事) 大野忠彦、小関 茂、木下順生、高崎由美子、田川正浩  
田代常光、藤原千鶴、平井紳一、山本 茂(新任)

(監事) 田中章夫

5月21日の理事会で理事長に小関茂、専務理事に田川正浩が選任されました。



## ■ 災害発生時の対処への研究 ■

今年度はひだまり「メープルリーフ」の対応の検討から始めることとし、あわせて対処に関するマニュアルの検討を行う予定です。

## ■ メープルリーフの人材確保と育成 ■

ご利用者のご期待にお応えするにはなによりも職員の増員と育成が必要ですが、福祉の世界の人材難は慢性化しておりますので、これまでも増して魅力ある職場の醸成と処遇改善に努めます。

6月1日現在の職員構成は以下の通りです。

(運営管理者) 高柳佳弘 (サービス提供責任者) 高柳佳弘、川口利加  
(支援員) 矢島久美子、高田桂輔、森 綾香、舘野かおり

## ■ その他 ■

今年の総会でひだまりの役割として、障害者ご本人を総合的にチームで支える輪のまとめ役になり、またそのための調整機能を持つてはどうか、とのご提案を頂戴しました。ひだまりにご期待頂くのはありがたいことですが、職員が非常勤を含めて10名に満たない零細企業には大分荷が重い話ではあります。なおかつ、「障害者ご本人をチームで支える仕組み」には、ご本人に代わって地域の多様な福祉サービスや従事者、通う施設から住まいがグループホームならその関係者など、多くの人を巻き込んでの地域のサービス調整機能を果たす役割が必要です。この役割は本業を持ちながらの片手間で出来るものではなく、専門職が必要でこれまた人材の確保とともにお金がすぐ絡んでくる話です。

おまけに相談や調整支援に対して公的機関以外にはお金が出ないのが現状です。残念ながら今のひだまりにそれだけの人的・金銭的な余裕はありません。本来的にはむしろ公的な地域生活支援センターや社会福祉法人が望ましいでしょう。もしくは父の樹会のいずれかのグループが音頭とりになるのでしょうか。

ひだまりとしては、「障害者本人をチームで支える仕組み」の重要性を認識し、その輪の一員として積極的に関わっていきたくと考えています。

# ひだまり賛助会員大募集!

ひだまりは、地域生活支援事業、成年後見制度の取り組み、障害児者の将来を守る父の樹会の受託業務など多岐にわたる活動をしていますが、財政的には非常に厳しい状況です。ひだまりの会員はご本人なので、保護者の皆様には賛助会員へのご加入をお願いしています。昨年度は104名の方々のご協力をいただきました。本年度も、おひとりでも多くの皆様に会員になっていただくと助かります。ご協力いただける方は、下記の要領でお申し込みをお願いします。

- ◆ 賛助会費 …… 一口 3,000円から何口でも結構です。(一年間)
- ◆ 振込先 …… ゆうちょ銀行 【口座番号】00110—3—739401  
【口座名称】特定非営利活動法人ひだまり
- ◆ 連絡先 …… ひだまり事務局 田川・久保井 Tel:043—258—8604

